

毎年**4月2日**は国連の定めた**世界自閉症啓発デー**

**4月2日～8日**は**発達障害啓発週間**

「**世界自閉症啓発デー**」・

「**発達障害啓発週間**」inみやぎ

## Light It Up Blue in みやぎ

「癒し・希望・平穏」を表し、自閉症啓発デーのシンボルカラーである、ブルーの光でライトアップします。

■三井アウトレットパーク仙台港 観覧車「ポートフラワー」

期 間：令和6年4月2日（火）～4月8日（月）

時 間：日没（17:30分頃）～20:00

■仙台放送 大年寺山送信所鉄塔「スカイキャンドル」

期 間：令和6年4月6日（土）～4月8日（月）

時 間：18:00～24:00（※電力事情等により変更の場合あり）



## 映画上映会

自閉症の青年が教えてくれた大切なこと…。  
心が少し優しくなれる感動のストーリー

上映作品：「**ぼくはうみがみたくなりました**」

日時：令和6年**4月7日（日）**

①10:30～12:15（開場：10:10）

②13:30～15:15（開場：13:10）

定員：各回80名（事前予約不要・**当日先着受付順**）

会場：日立システムズホール仙台 3Fエッグホール

入場料：無料

## パネル展示会

発達障害の特徴や関わり方、  
相談先などについて、パネル  
や書籍、リーフレットで紹介し  
ます。

日時：令和6年**4月6日（土）**

10:00～16:00

令和6年**4月7日（日）**

10:00～15:30

※最終入場は終了の30分前まで

会場：日立システムズホール仙台

3F ギャラリー

入場料：無料

イベントに関するお問合せ先

宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」

電話：022-376-5306 FAX：022-379-5010

e-mail：m-ekubo@abelia.ocn.ne.jp

主 催：宮城県・宮城県発達障害者支援センター（直営センター）・宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」  
仙台市北部発達相談支援センター・仙台市南部発達相談支援センター

後 援：社会福祉法人仙台市社会福祉協議会・宮城県知的障害者福祉協会・公益社団法人宮城県精神保健福祉協会  
宮城県自閉症協会・河北新報社・（株）仙台放送・ミヤギテレビ



# 発達障害を知っていますか？

自閉症をはじめとする発達障害について知っていただくこと、理解していただくことは、発達障害のある人だけでなく、**誰もが幸せに暮らすことができる社会の実現**につながるものです。

## 発達障害とは？

自閉症スペクトラム障害(ASD)、注意欠如・多動性障害(ADHD)、限局性学習障害(SLD)などをいい、幼いころから特徴的な症状が現れるといわれています。その原因は特定されていませんが、親の育て方や本人の努力不足ではなく、**先天的な脳機能の障害が原因であると考えられています**。発達障害がある人たちは、物事の感じ方やとらえ方が異なっているため、とても得意なことがある反面、ちょっとしたことがすごく苦手というかたよりがあります。自分の特徴が周りに受け入れられずに困難を感じたり、自分のおかれている環境に適応しようと苦勞している人たちがいます。

### 自閉症スペクトラム障害(ASD)

円滑な人間関係を築くことが難しく、孤立しやすい傾向にあります。

#### <主な特徴>

- コミュニケーションが苦手
- 興味や関心が限定されている(こだわり)
- 人との関わり方が苦手(社会性)
- 音や光に敏感(感覚過敏)



### 限局性学習障害(SLD)

知的障害がないのに、ことばの読み書きや計算などに著しい困難を示す障害です。

#### <主な特徴>

- 読む 文中の語や行を抜かす飛ばし読みなど
- 書く 漢字の偏やつくりが反対、独特の筆順など
- 計算する 数の大小比較や暗算ができない、おつりがわからないなど

### 注意欠如・多動性障害(AD/HD)

自分の気持ちを抑えられなかったり、忘れ物ばかりしてしまうことがあります。集中することや動きを止めること、考えてから行動することが苦手な場合があります。

#### <主な特徴>

- 不注意 ミスが多い、片付けが苦手など
- 多動性 状況と無関係に動き回るなど
- 衝動性 順番を待てずに割り込むなど



### 発達性協調運動障害(DCD)

運動が苦手だったり、身体の大きな動き、小さな動きを連動させる動きに、著しい困難さを併せ持つ人がいます。

- 指先を使った細やかな動作が苦手  
ボタンの止めはずし、はさみの使用など
- 全身を使った動作が苦手  
ボール遊び、姿勢保持など



### 吃音症

発語のスムーズさが損なわれます。ことばの出だしのタイミングが合わない、言い出してつま、音節や単語の繰り返しなどがあります。



### チック症・トゥレット症候群について

チックとは、思わず起こってしまう素早い身体の動きや発声のことをさします。運動チックと音声チックがあります。トゥレット症候群は、さまざまな運動チックと1つ以上の音声チックが、1年以上にわたり続く重症なチック障害です。

- 運動チック: まばたきや咳払いなど
- 音声チック: 咳払いや鼻すすりなど



「第3版発達障害を知っていますか？」より抜粋

宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」では、啓発リーフレット「第3版発達障害を知っていますか？」を無料で配布しています。ご希望の際は、お電話またはメールにてご連絡ください。